

沼田認定こども園・和風園・旭寿園に

## 商工会女性部が雑巾を寄贈

3/14

商工会女性部（中山玲子部長）から沼田認定こども園、養護老人ホーム和風園、特別養護老人ホーム旭寿園にそれぞれ約 200 枚の雑巾を寄贈していただきました。

これは商工会女性部の 3 年に 1 度の事業で、女性部の部員が一枚一枚手作りしたものです。

雑巾を受け取った和風園の入所者の方は「大切に使用させていただきます。」とお礼を述べました。

いただいた雑巾は入園者が室内清掃に使用したり、園内の清掃等に使用させていただきます。

ありがとうございました。



▲和風園の入園者に手渡す中山部長と松尾副部长

北空知地区の行政相談員が集まり

## 行政相談員研修会を開催

3/15

北空知地区の行政相談員による研修会がほろしん温泉ほたる館で開催されました。

毎年、各市町の行政相談員のスキル向上を目的として開催されており、今年はほろしん温泉ほたる館で開催され、各市町での取り組みや、住民から相談があった場合の対応や解決に導いた事例を発表し合う研修会が行われました。



6年間の思い出と共に

## 沼田小学校で卒業証書授与式

3/17

沼田小学校（足田博和校長）で、108回目となる卒業証書授与式が執り行われ、男子11名、女子12名の計23名が卒業しました。

足田校長から児童一人ひとりに卒業証書が手渡され、卒業生は「中学校では勉強と部活を両立できるよう頑張りたい」「6年間どうもありがとう」など、決意や感謝の言葉を大きな声で述べていました。

式の最後に、共に学び遊んだ卒業生、在校生全員で「旅立ちの日に」を合唱し、学び舎との別れを惜しんでいました。



小学生になってもがんばります！

## 認定こども園で卒園式

3/18

沼田認定こども園（土肥芳子園長）で、卒園式が執り行われ、15名の園児が卒園しました。

卒園児は土肥園長から卒園証書を手渡され、ステージ上で「小学校では勉強をがんばりたい」など一人ずつ小学校入学への抱負を発表しました。

土肥園長は「入園したての頃を思い出しながら証書を渡しました。初めて先生と呼んでくれた日のことを昨日のように思い出します。みんながランドセルを背負って小学校に通う日を楽しみにしています。」と園児に優しく話し、金平町長は「卒園される皆さんおめでとうございます。4月から仲良く楽しく小学校に通ってくださいね。」とエールを送りました。



雪なごりから一新

## 雪室熟成「瑞華」

3/23

昨年12月から室温約0度に保たれている「雪の科学館」の雪室で熟成を重ねてきた、沼田産米を使った地酒「雪なごり」の原酒4000ℓの蔵出しが行われました。

今年から原料を町内で栽培された酒造好適米「彗星」への切り替えたことに併せ、「雪室熟成純米酒 雪なごり瑞華」と新たに命名された新酒は、高砂酒造（旭川市）で加熱処理を施され、4月25日から町内酒店で販売されています。



シーズン最後の滑りを満喫

## 明日萌の里・ほたるの里歩くスキーの集い

3/25

ほろしん温泉ほたる館周辺の特設コースで「明日萌の里・ほたるの里歩くスキーの集い」（同実行委員会主催）が開催されました。

増毛町など町内外から約160名の愛好者が集まり、3つのコースに分かれてシーズン最後の滑りを満喫しました。

ゴールした選手は温泉につかったり、仲間と食事をとるなどして、疲れを癒していました。



広聴事業「おじゃまします金平です！」

## 長生クラブに伺いました

3/27

沼田長生クラブ（松野茂雄会長）と金平町長との懇談会が「ゆめっくる」で開催され、今年6月から実施される「乗合タクシー事業」や介護保険料が変更となる「介護保険」などについて説明しました。

参加された26名の会員の方からは「乗合タクシー事業」への質問などがあり、身近な事業の説明に熱心に聞き入っていました。



渡部建設(株)が

## 沼田小学校グラウンド雪割りボランティア

3/28

沼田小学校の雪割りボランティアを渡部建設株式会社（渡部稔代表取締役）に行っていただきました。

これは同社が毎年、地域貢献活動の一環として取り組んでいる活動です。

今冬は最大積雪深を更新し、例年にない程の雪がグラウンド一面を覆っていましたが、この雪割り作業によって早く雪が解けるのを、児童たちは心待ちしています。



まちなかほっとタウンで

## 子供向け催事の開催

3/30

商工会と観光協会による子供向け催事「みんな集まれ!!」が30日と31日の2日間、まちなかほっとタウン1階イベント広場で開催されました。

射的やスマートボール、ジャンボサイコロなどのゲームコーナーや「ときわ商店」による駄菓子屋など、春休み中の子供たちが大勢集まり、お祭り気分を満喫しました。



みんなで仲良く遊んでね

## 認定こども園で入園式

4/2

沼田認定こども園（土肥芳子園長）で、入園式が執り行われました。

新入園児12名（0歳児～3歳児）が一人一人紹介され、全園児73名の仲間入りをしました。

土肥園長は「お友達と一緒に遊んだり、歌ったり楽しいことがたくさんあります。毎日元気に登園して下さいね。」と園児に話しかけていました。



交通事故に遭わないでね。

## 役場主婦の会マスコットを寄贈

4/3

役場主婦の会（金平智子会長）から沼田小学校に通う新一年生の交通安全を願い、会員が一つ一つ手作りした「カエルのマスコット」が足田博和校長に手渡されました。

このカエルのマスコットのプレゼントは、役場主婦の会が地域貢献活動の一環として毎年行っているもので、金平会長は「子どもたちが無事に通学できるように願いを込めて作りました」とマスコットを手渡すと、「いつもありがとうございます。子どもたちも喜んでくれると思います」と足田校長はお礼を述べていました。

マスコットは、4月6日（金）の入学式の日には新一年生に手渡されました。



春の全国交通安全運動の初日

## 防犯協会沼田支部が地域安全を呼びかけ

4/6

沼田町防犯協会沼田支部夜高パトロール隊（橋田賢吾隊長）が園児、児童を交通事故や不審者からの声かけから守るため、春の全国交通安全運動が始まったこの日から14日までの期間中、自家用車に青色回転灯を付けた隊員8名が日替わりで、街頭啓発パトロールを行ない交通安全・防犯を呼びかけます。



ピッカぴっかの1年生♪

## 沼田町立沼田学園沼田小学校入学式

4/6

沼田町立沼田学園沼田小学校（疋田博和校長）で平成30年度の入学式が執り行われ、男女合わせて13名（男子5名・女子8名）が沼田小学校へ仲間入りしました。

疋田校長は式辞の中で「皆さんは今日から1年生です。お願いしたいことが3つあります。1つは楽しくお勉強をしましょう。2つ目は仲良くすごしましょう。3つ目は交通事故に気をつけましょう。



▲2年生から小学校行事が紹介されました。

この3つを覚えて、元気に学校に来て下さい。」と新1年生に話しかけていました。

新入生の紹介では、担任の先生から名前を呼ばれると新1年生は大きな声で返事をしていました。

その後、2年生が小学校生活の1年間の行事を自分達が描いた絵で紹介し、2年生から6年生合同で歓迎の歌を合唱して、新一年生を暖かく迎えました。

新たなスタート

## 沼田町立沼田学園沼田中学校入学式

4/6

沼田町立沼田学園沼田中学校（米倉卓司校長）で平成30年度の入学式が執り行われました。

今年の新入生は男子11名、女子12名の計23名。新入生は少し緊張した様子でしたが、担任の先生から名前を呼ばれると大きな声で返事をしました。



米倉校長は、「今日、入学される皆さんは、沼田学園として出発する記念すべき1ページを飾ります。今日からの3年間しっかり学んで力を蓄えて下さい。」と式辞を述べられました。

新入生代表の畑地 英さんが「入学式の喜びと、中学校生活の不安がありますが、中学校生活の3年間で悔いを残さないように頑張ります。」と代表の言葉を述べました。

気持ちよく利用してもらうために

## 長生クラブによる清掃ボランティア

4/10

沼田長生クラブ（松野茂雄会長）によるJR石狩沼田駅の清掃ボランティアが行われました。

新年度が始まり通学などで利用が増えることから同クラブが企画して今年で8回目の実施となります。

この日参加した25名の会員は、持参したほうきで天井の埃を丁寧に払ったり、窓をキレイに拭くなど、駅舎の汚れを落としました。

参加された会員は、「学生さんの通学など多くの町民が利用する場所、気持ちよく駅舎を利用して、一日でも長く存続して欲しい。」と話していました。



気をつけて帰ってね。

## 商工会女性部マスコットを寄贈

4/11

沼田町商工会女性部（中山玲子部長）が沼田認定こども園の年長さん15名に、「安全にカエル」を願いカエルの形をした手作りマスコットを手渡しました。

園児からは「かわいい〜」などの声上がり、全員に手渡された後、園児たちは一斉に「ありがとうございます」と大きな声でお礼を伝えました。

中山部長は「15年以上、このマスコットを寄贈しています。安全に帰宅できるようにと部員みんなで作成しました。みなさんが交通事故などに遭わないように願っています。」と園児に話しかけていました。



## ご寄附 ありがとうございます。

3月29日（木） 有限会社渡辺デンキ（渡辺健三代表取締役）から、200万円のご寄附をいただきました。

渡辺社長は「会社を興して20年が起ちました。会社を合併するにあたり、お世話になった町民のために使っていただきたい。」とご寄附をいただきました。

まちづくりに有効活用させていただきます。  
ご寄附ありがとうございました。

